

フォークリフト用フロンレス スポットクーラー

# PureDrive-FL

## PureDrive-FL DC12V

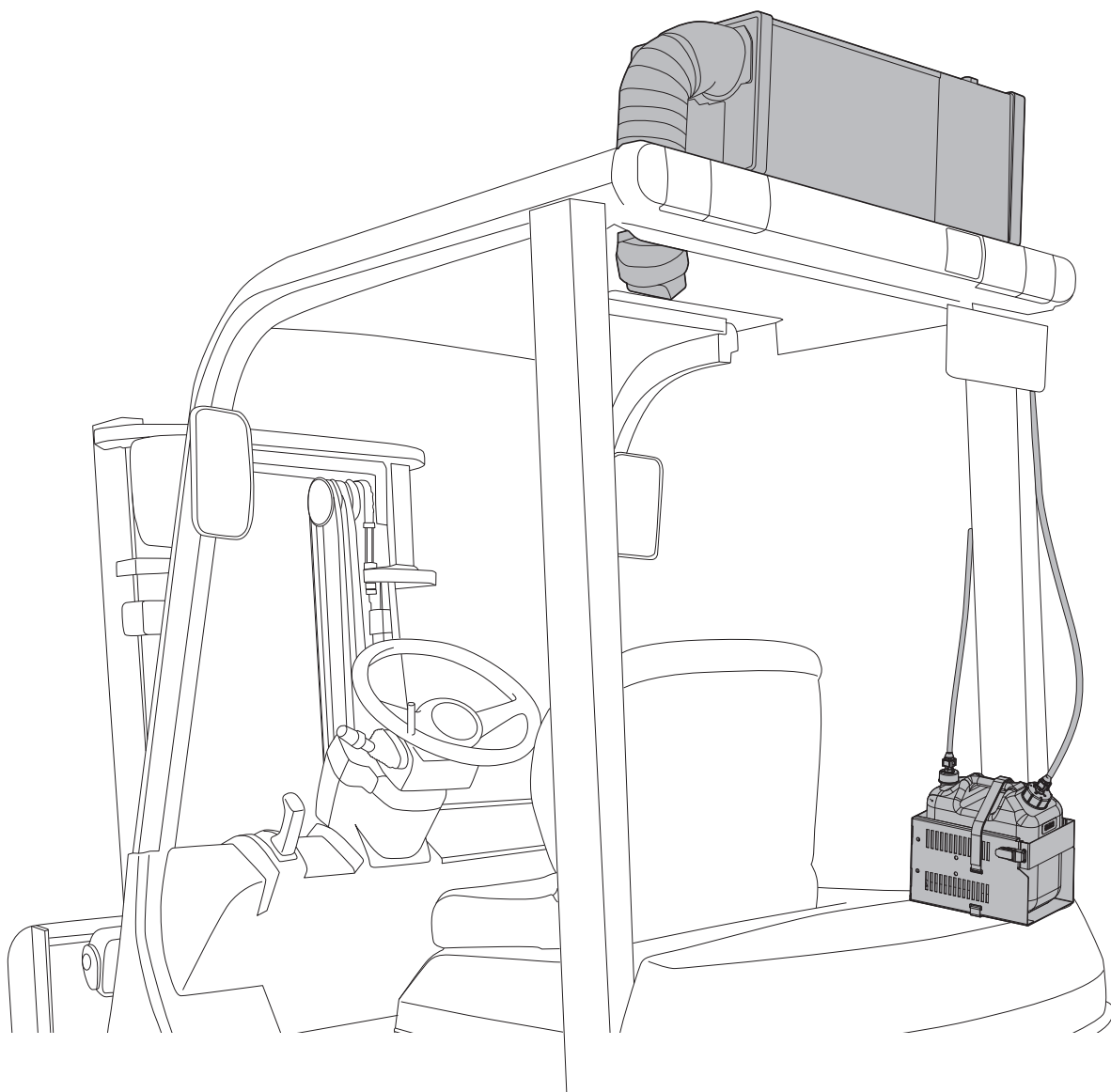
### ユーザーズガイド

このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品をお使いいただく前に、本書をお読みください。

本書はなくさないように注意し、いつでも手に取ってみることができるようにしてください。




---














# 本書のみかた

この安全ガイドには、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使い頂くために、守って頂きたい事項を記載しています。






その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
<b>重要</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性がある内容を示しています。
<b>お願い</b>	ご使用していただく上での注意事項、制限事項などの内容を示します。
 <b>補足</b>	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。







	特定の条件において、発火の可能性があることを意味しています。
	特定の条件において、感電の可能性があることを意味しています。
	「してはいけないこと」禁止事項を意味しています。
	外部の火気によって、製品が発火する可能性があることを意味しています。
	製品の特定場所に触れることによって、傷害が起こる可能性があることを意味しています。
	製品を分解することによって、感電などの傷害が起こる可能性があることを意味しています。
	製品を濡れた手で扱うと、感電する可能性があることを意味しています。
	製品を水にぬらすと、感電する可能回があることを意味しています。
	「しなければならないこと」を意味しています。
	電源プラグをコンセントから抜くことを意味しています。
	アースをつなぐことを意味しています。

# 安全にお使いいただくために




## 電源や機器の配線について

 <b>警告</b>	
	本製品の主電源スイッチを切る際は必ずフォークリフトのキースwitchを切った状態で行ってください。劣化や故障により、火災や感電の原因となります。
	本製品を清掃するときは、必ず本製品の主電源を切った状態で行ってください。火災や感電の原因となります。
	動力源が本製品の容量又は電圧に適合することを確認してください。不適切な動力源を用いると故障や感電、火災の原因になります。
	DC48V車種の場合は「PureDrive-FL(ZEA193701)」DC12V車種の場合は「PureDrive-FL DC12V(ZEA430101)」をご使用ください。誤ったモデルを接続したり、AC 電源やインバータ (DC-AC 変換装置) を接続して使用しないでください。火災、感電の原因になります。本製品を接続する電源が AC 電源または DC 電源のどちらかわからないときは、電気工事資格をお持ちの方にご相談ください。
	電源コードや電源接続部は定期的に点検し、発熱・錆び・曲がり・擦れ・亀裂等の損傷がないかどうか確認してください。損傷した状態で使用し続けると、火災や感電の原因となります。また、濡れた手で電源コードを触らないでください。感電の原因になります。
	長時間使わないときは本製品の主電源を切ってください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。また、濡れた手で主電源、電源コード及び電源接続部を操作しないでください。感電の原因になります。
	電源コードは無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを載せたり、加工したりしないでください。電源コードの破損により火災の原因となります。



## このような場所に置かないで


 <b>警告</b>	
	本製品、電源コード、電源接続部に意図的に水をかけたりしないでください。漏電による感電、火災の原因となります。
	火気の近くや火花の飛び散る恐れのある場所で使用しないでください。本体の変形や火災の原因となります。
	禁水エリア・禁水環境などでの設置や使用はしないでください。水漏れによる火災の原因となります。
	フォークリフト以外 (船舶・その他車両・住居等での空調用) には設置や使用をしないでください。水漏れ・漏電による感電、火災の原因となります。
	可燃性ガスの発生、滞留及び漏れの恐れのある場所、カーボンや金属などの導電体の粉塵が発生する場所では使用しないでください。火災や感電の原因となります。
	電源コードを温度の高い表面に接触させないでください。電源コードの劣化等により感電、火災の原因となります。
	動作保証温度の範囲外で使用しないでください。火災・故障の原因となります。動作保証している環境の範囲は次のとおりです。温度：15～50℃
	子供の手が届かない安全な所でご使用ください。怪我の原因となります。

## もしもこんなときは

⚠ 警告	
	異常な音がしたり、煙が出たり、熱が出たり、異臭がしたときは、すぐに本製品の主電源を切って、お買い求めの販売店、または弊社にご相談ください。そのままご使用になると、火災や感電の原因となります。また、お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
	本製品に物を衝突させたり、破損したときは、すぐに本製品の主電源を切って、お買い求めの販売店、または弊社にご相談ください。そのままご使用になると、火災や感電の原因となります。
	本体内部に異物が入った場合は、すぐに主電源スイッチを切って、お買い求めの販売店、または弊社にご相談ください。 ・クリップやホチキス針などの金属・ネックレスや指輪などの貴金属 ・水、薬品、動物の尿などの液体
	雷鳴時は屋外での作業には使用しないでください。感電、火災の原因となります。


## その他のご注意

⚠ 警告	
	分解や改造はしないでください。火災、感電の原因となります。
	火気を近づけないでください。火災、感電の原因となります。

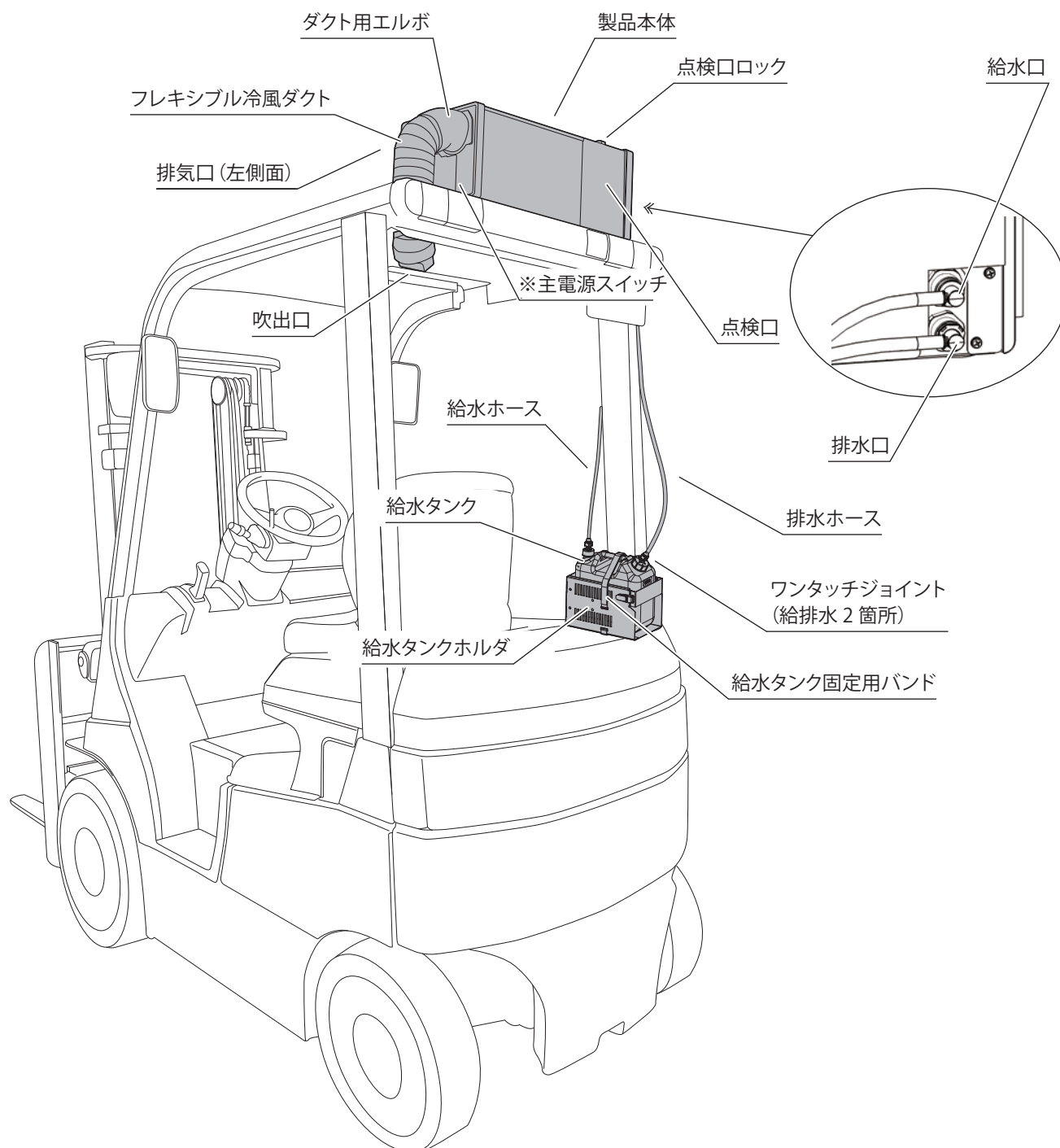
⚠ 注意	
	製品動作時、給排気口やスポット口に指や棒などを絶対に入れないでください。回転部に触れて怪我をする恐れがあります。
	シーズンオフ時はダクト用エルボは取り外さずに保管してください。

重要	
⚠	換気設備の十分な空間でご使用ください。狭い密閉空間で使用すると湿度が上がリ、冷却能力が発揮できないだけでなく、周囲の金属器具に湿気によるさびなどを発生させる可能性があります。
	本体の吸気口周辺は十分に空間 (50cm 以上) をとってください。吸気口を壁面やその他の障害物に近づけすぎると、風量不足となり、性能低下の可能性があります。
	傾いた環境で使用されると、水が漏れる可能性があります。
	水道水をご利用ください。井戸水、工業用水を使用すると、臭気発生の原因となります。
	毎日、運転終了時には必ず給水タンクの残留水を排出し、乾燥運転を行い本体内部を乾燥させてください。給水タンクや本体内部の水をそのまま放置すると、腐敗や微生物増殖などにより、臭気発生の原因となります。
	フォークリフトの移動の際は、給水タンクや、冷風ダクトなどの部品をしっかりと固定してから移動させてください。
	本製品のすべての部品は、当社純正部品を使用してください。
	給水時は本製品主電源を切手、作業を行ってください。
	消耗品、交換部品に組替え時は、主電源を切って、作業をしてください。
	フォークリフトの振動や衝撃により製品の構成部材に破損や変形が無いことを日常点検で確認のうえご使用ください。
⊘	スポット口及び排気口からの冷却風は湿気を帯びているため、前方には錆びやすいものをおかないでください。
	油が浮遊している環境（オイルミストが発生している状況）で使用しないでください。循環水に油が混じり使用できなくなる恐れがあります。きれいな外気が入る位置に設置してください。
	本製品の上に物を置かないでください。
	本製品に貼られている製造番号が記載されたラベルは、はがさないでください。
	エアフィルター、給水フィルター、排水フィルター、冷却エレメント、冷却エレメント押さえが揃っていない状態では本製品を使わないでください。

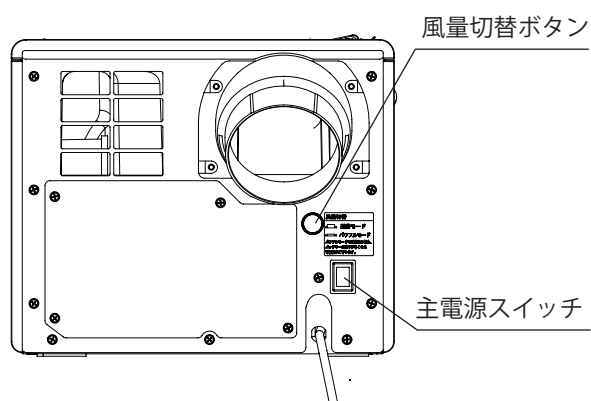
## その他のご注意

重要	
	冷却エレメントに油などが付着すると冷却エレメントの吸水性能が低下し、水を弾きやすくなり製品外への水漏れにつながる恐れがあります。冷却エレメントが吸水性を維持するようにメンテナンスしてご使用ください。
	排水フィルタ及び冷却エレメントが正しく設置されていることを確認のうえ、ご使用ください。正しく設置されていない状態で使用すると製品外への水漏れにつながる恐れがあります。
	冷却エレメントが変形した状態で使用しないでください。変形した状態で使用すると製品外への水漏れにつながる恐れがあります。
	取り付け業者の確認なしに、本体、給水タンク、給排水ホースなどの設置状態を変更しないでください。

# 各部の名称



## ※ 主電源スイッチ部まわりについて



### 補足

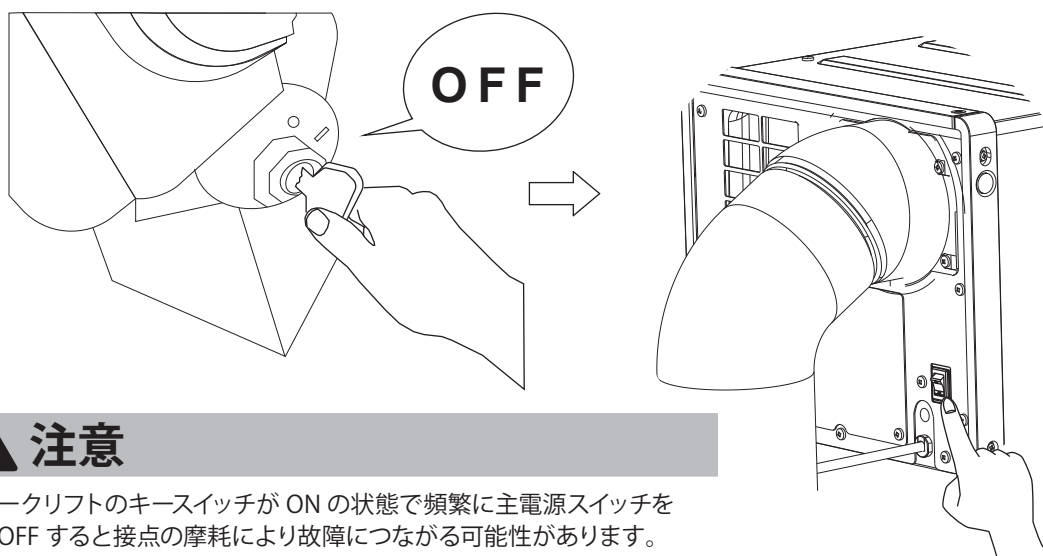
PureDrive-FL DC12Vのみ風量切替ボタンが搭載されています。工場出荷時は風量が「通常モード」に設定されています。ボタン押下で風量の強い「パワフルモード」に切替わります。

※「パワフルモード」はバッテリーへの影響が懸念されます。弊社では「通常モード」でのご使用を推奨しています。

# 1. 使う前に知ってほしいこと

## 主電源の ON-OFF

【フォークリフトのキースイッチを切った状態で主電源スイッチを ON する】

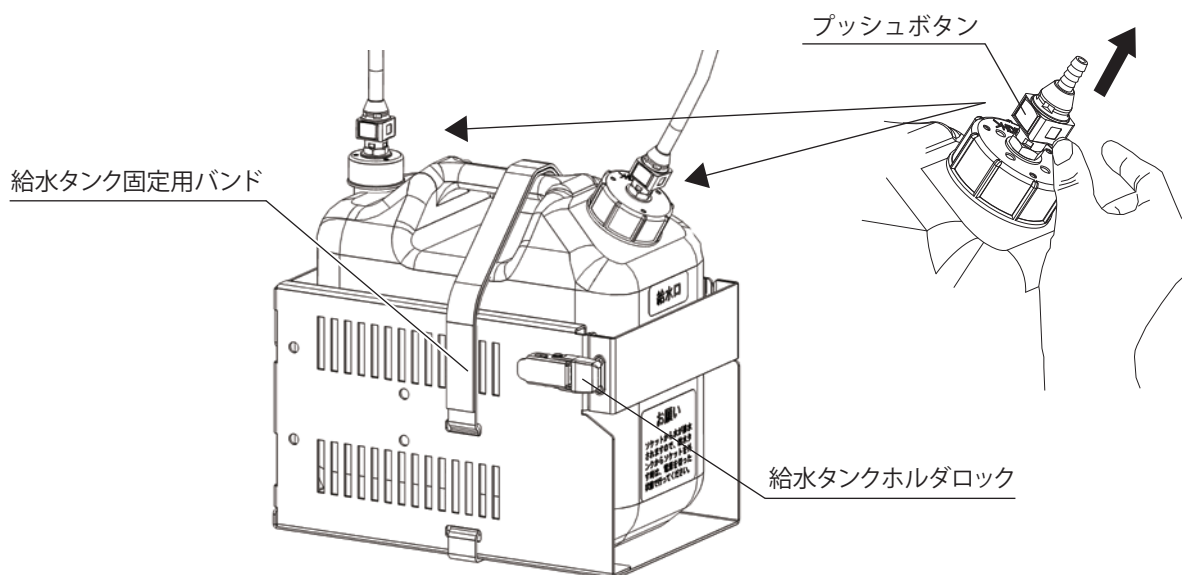


### ！ 注意

フォークリフトのキースイッチが ON の状態で頻繁に主電源スイッチを ON/OFF すると接点の摩耗により故障につながる可能性があります。

## 給水方法

1. ワンタッチジョイントのソケット側のプッシュボタンを押しながら引っ張り、給水ホース及び排水ホースを給水タンクから取り外す。



2. 給水タンク固定用バンドを外す。
3. 給水タンクホルダロックを外して、給水タンクを取り出す。

### お願い

給水タンクから給排水ホースを取り外す場合は、電源を OFF した状態で取り外してください。  
ソケットを外した状態で、電源を ON した場合、ソケットから水が排水される可能性があります。

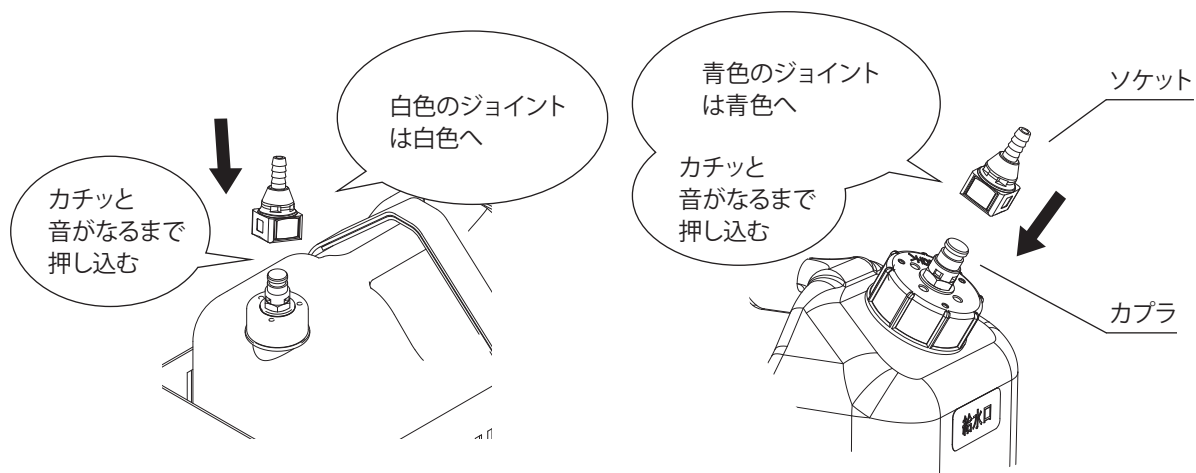


## 給水方法 (つづき)

4. 給水タンクの「給水口」とラベルが貼られた方のキャップを外す。



5. 内部に溜まったゴミを排出するため、タンクを振り洗いし、水道水（飲用）を給水する。
6. 給水タンクのキャップを確実に閉める。
7. 給水タンクを給水タンクホルダにセットして、ロックする。
8. 給水タンク固定用バンドで給水タンクを固定する。
9. ワンタッチジョイントのソケットをカプラに押し込み、給水ホース及び排水ホースを給水タンクに取り付ける。



## 排水方法

1. 給水タンクホルダから給水タンクを取り出す。
2. 給水タンクの「給水口」とラベルが貼られた方のキャップを外す。
3. 給水タンクの口を下に向けて排水する。

お願い

「給水口」と書かれた方のキャップを外して排水してください。



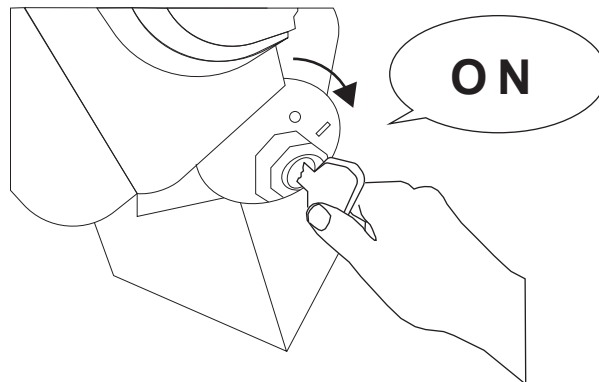
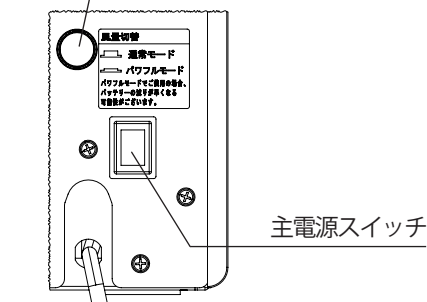


## 2. まずは使ってみましょう

### 運転を開始するとき

主電源スイッチを ON にした状態で、フォークリフトのキースイッチを回すと、スポットクーラーに電力が供給され運転を開始し、冷風が出始めます。

風量切替ボタン PureDrive-FL DC12V (ZEA430101)のみ搭載

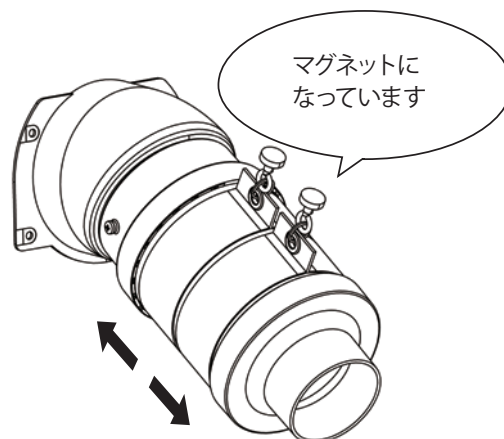


補足

使用環境によっては運転を開始してから冷風が出始めるまでに時間を要する場合があります。

### 吹出口の調整

フレキシブル冷風ダクトに装着する固定用吊り具のマグネット部分をヘッドガードの金属部分に付けて、お好みの位置に吹出口を調整します。



### 給水のタイミング

冷風運転時に給水タンクの水がなくなると、自動的に送風に切り換わります。

給水タンク内の水がなくなった場合は、フォークリフトのキースイッチを切ってから給水してください。

お願い

- 給水タンク内の水がなくなっているかは目視にて確認してください。
- 主電源スイッチが ON の状態ならば、給水タンクが空の状態でも風が出続けます。
- 長期間使用しない場合は主電源スイッチを OFF にしてください。なお、主電源スイッチを OFF にする際は必ずフォークリフトのキースイッチを切ってから操作してください。

### 運転を停止するとき

フォークリフトのキースイッチを切るとスポットクーラーも停止します。



補足

給水タンクの水を空にした状態でスポットクーラーを運転させることで乾燥運転をすることができます。一日の運転の最後には、乾燥運転を実施することを推奨します。

冷風モードで使用した後、乾燥運転をせずに終了をすると、本体内部が乾燥しないため、雑菌の繁殖により臭いの原因になることがあります。

### 3. お手入れのしかた

#### お願い

- エアフィルター、冷却エレメントの汚れ状況を見ながら適宜行ってください。
- 早めに清掃すれば、汚れは簡単に取り除け、冷却能力も維持されます。
- 少なくともシーズンのはじめと終わりには必ず実施してください。
- 点検口を開ける際は脚立などを用意して安定な足場を確保した状態で行ってください。
- 冬季等の長期間使用しない時期においても、定期的に試運転することを推奨します。

■ 清掃頻度の目安 ※使用環境や使用状況によって清掃頻度は異なります。

給水タンク内の残水の排水	毎日
エアフィルターの清掃	1週間に1回
冷却エレメントの清掃	2週間に1回・・・※1
冷却エレメントの交換	1シーズンで交換、または形状が劣化した場合は交換
外部フィルタの清掃	2週間に1回・・・※2
外部フィルタの交換	お手入れ3～5回で交換

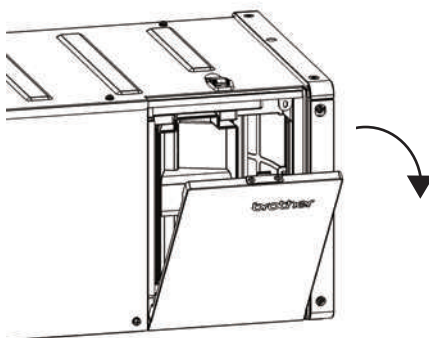
※1 粉塵やオイルミストの汚れがひどい環境によっては2週間未満でのお手入れを推奨します。

※2 外部フィルタは必ずご使用ください。

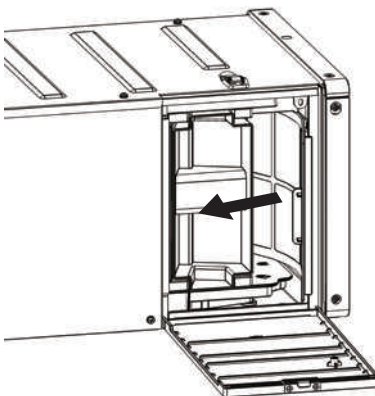
粉塵やオイルミストの汚れがひどい環境によっては2週間未満でのお手入れを推奨します。

#### エアフィルターのお手入れ

1. 点検口のロックを外し、点検口を手前に開ける。



2. エアフィルターの取っ手を矢印の方向に引きながら手前方向に引き、外す。



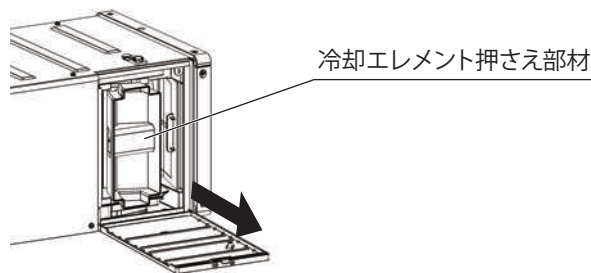
3. エアフィルターの埃を掃除機で吸い取るか、水またはぬるま湯でよく洗う。  
(汚れがひどい場合には中性洗剤を使用してください)



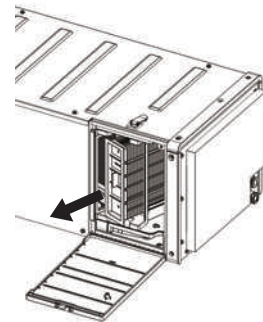
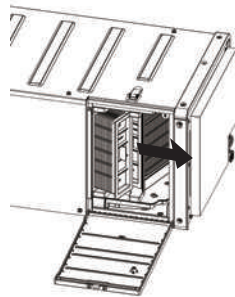
4. 洗浄した後は水でよくすすぎ、乾燥後元どおりに取り付ける。

## 冷却エレメントのお手入れ

1. 点検口のロックを外し、点検口を手前に開け、冷却エレメント押さえ部材を取り外す。



2. 冷却エレメントのつまみを持ち、矢印の方向に引っ張り、冷却エレメントを取り出す。  
(冷却エレメントは2箇所あります)



3. めるま湯（40℃以下）に下記の「■汚れの種類別推奨洗浄方法」の内容に従い冷却エレメントを約30分浸ける。

### 重要

- 濃度が濃いと、部品破損の原因になります。
- 汚れが取れにくいときは、浸け置き時間を長く（最長2時間）してください。
- 冷却エレメントは上下方向を間違わずにセットしてください。

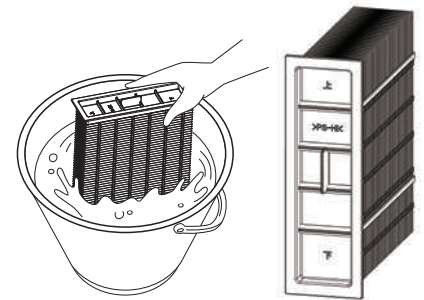
### ■汚れの種類別推奨洗浄方法

油汚れ・・・中性洗剤 10Lあたり大さじ3杯（30g）

粉塵汚れ・・・中性洗剤 10Lあたり大さじ3杯（30g）※付着した粉塵の種類によっては完全に取り切れないことがあります。

スケール・・・クエン酸 10Lあたり大さじ6杯（60g）※重曹と同時に使用しないでください、中和反応により洗浄効果が得られません。

匂い・・・重曹 10Lあたり360g ※クエン酸と同時に使用しないでください、中和反応により洗浄効果が得られません。



4. 水道水でしっかりすすぎ洗いのする（目安：2分以上）



### 補足

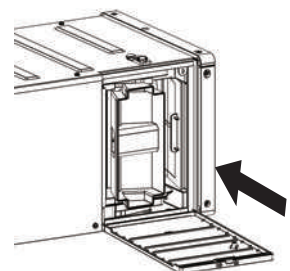
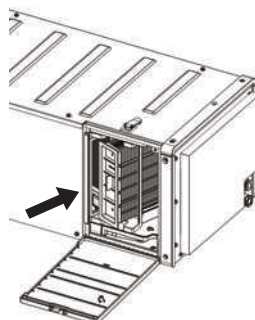
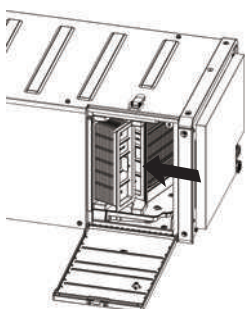
クエン酸や洗剤などの成分が残ると、臭いの発生や故障の原因になります。

冷却エレメントは洗浄せずに使用を続けると寿命が短くなり、1シーズンに満たなくても交換が必要になる場合があります。

クエン酸・重曹は薬局、ホームセンター、インターネットなどでお買い求めください。

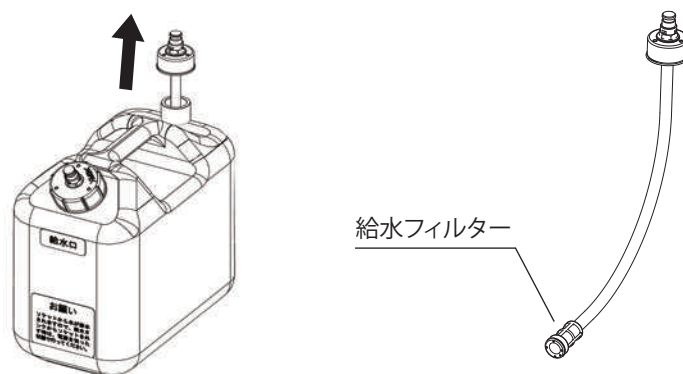
クエン酸・重曹は食品添加物で食品衛生上は無害ですが、幼児の手の届かない所で保管してください。

5. 冷却エレメントを変形しないように元に戻し、冷却エレメント押さえ部品を取り付ける。



## 給水フィルターのお手入れ

1. 「給水口」と書かれていない方の給水タンクのキャップを外し、ホースごとキャップを取り外す。



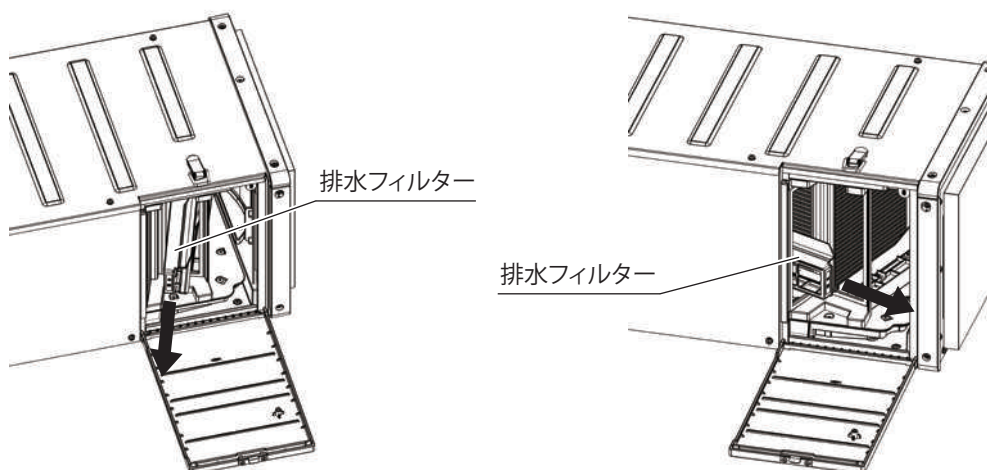
2. ホース先端に付いている給水フィルターを取り外し、ブラシ等を用いてゴミや水垢を取り除く。
3. 給水フィルターをホースに取り付けて給水タンクのキャップを締める。

### 重要

給水フィルターの破損、目詰まりがひどいなどフィルター機能に影響を及ぼす場合は、直ちに交換（回しながら取り外す）してください。本体故障の原因になります。

## 排水フィルターの交換

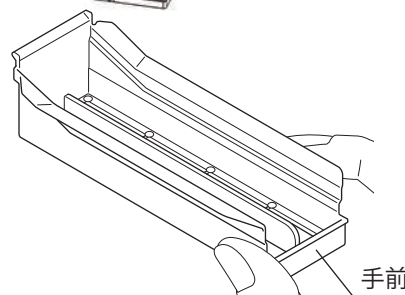
1. 冷却エレメントを取り外し、冷却エレメント下にある排水フィルターのつまみを持ち、傾けながら矢印の方向に取り外す。（排水フィルターは2箇所あります）



2. ブラシ等を用いてゴミや水垢を洗浄する。

### 重要

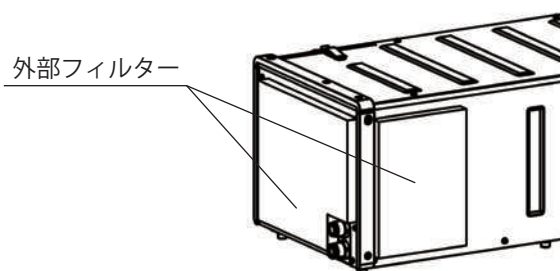
排水フィルターが破損しているなどフィルター機能に影響を及ぼす可能性がある場合は、直ちに交換してください。本体故障の原因になります。



3. 排水フィルターを冷却エレメント下の位置に取り付け、冷却エレメントを取り付ける。

## 外部フィルターの交換

1. 本体側面と背面に取付けてある外部フィルターを取外す。



2. 面ファスナーに付着している汚れ、ゴミを取り除き、新しい外部フィルターを本体側面と背面に取付ける。

### 重要

外部フィルターが破損、目詰まりがひどいなどフィルター機能に影響を及ぼす可能性がある場合は、直ちに交換してください、風量低下の原因になります。

## 4. 故障かな？と思ったら


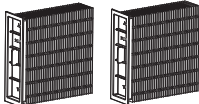
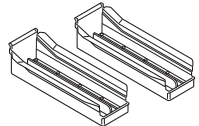
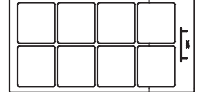








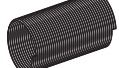
下表の処置方法が「販売店に連絡」の場合、または、処置方法に従って処置しても改善しない場合は、お買い求めの販売店、または弊社にご相談ください。



問題	原因	解決方法
全く動かない	主電源が入っていない	キースwitchをオフにした状態で主電源を入れる
風量が少ない	バッテリー電圧が低い	バッテリーを充電する
	エアフィルターや冷却エレメントが目詰まりしている	エアフィルターや冷却エレメントを清掃する
	吸気側の空間にものが置かれている	吸気側の空間にものを置かない
給水タンクに水が入っているのに冷風が出ない	給水フィルターが目詰まりしている	給水フィルターを清掃または交換する
	本体が傾いている	水平になるように設置する
	給水タンクとホースの接続不良	給水タンクジョイント部を確実に接続する
本体からの水漏れ	冷却エレメントが上下逆にセットしてある	上下正しい方向にセットする
	冷却エレメントが変形している	冷却エレメントを交換する
	本体が水平に保たれていない	本体を水平にする
	排水フィルターが目詰まりしている	排水フィルターを清掃または交換する
	部品の破損	販売店に連絡する
振動や騒音の発生	給水タンクが空の状態で使用している	給水タンクに水を入れる（ポンプが空回りするときに音がしますが故障ではございません）
	ファンまたはファンまわりの不良	販売店に連絡する
冷風に不快な臭いがする	循環水や循環経路に雑菌が繁殖している	給水タンクの洗浄を行い、新しい水道水に入れ替える
	冷却エレメントに黒カビ等の汚れが目立つ	冷却エレメントを清掃または交換する
	水道水以外の水を使用している	水道水を使用する
風は出ているのに、タンクの水が減らない、または風の出がが少ない	エアフィルターに埃が付着している	エアフィルターの清掃をする
	冷却エレメントに水垢が付着している	冷却エレメントの清掃をする
	給水フィルターが目詰まりしている	給水フィルターを清掃する
	ポンプの不良	販売店に連絡する
音がする	「ジー」という音は、給水タンクが空の状態ではポンプが動いている音です	異常ではありません。給水タンクに水を入れてお使いください。
	「ブーン」という音は、ファンが動いている音です	異常ではありません。いつもより音が大きい場合は、エアフィルター・冷却エレメントの清掃をしてお使いください



## 5. 別売部品について

次の別売部品は、お買い求めの販売店にご注文ください。

	品名	備考	
交換品	外部フィルターセット セット内容 (外部フィルター：3セット) (面ファスナー：1セット)	破損、目詰まりがひどい時などフィルター機能に影響を及ぼす場合は、直ちに交換してください。 お手入れ3～5回で交換を推奨します。	
	冷却エレメント (2個セット)	お手入れをしても汚れや水垢が落ちにくくなったり、傷みや型くずれがひどいときは交換してください。 1年に1回の交換を推奨します。	
	排水フィルター (2個セット)	異物のつまりや傷みがひどいときは交換をしてください。 3年に1回の交換を推奨します。	
	エアフィルター	汚れが落ちにくくなったり、臭いが発生したら交換してください。 3年に1回の交換を推奨します。	
	給水フィルター	異物のつまりや傷みがひどいときは交換をしてください。 3年に1回の交換を推奨します。	
	給水タンク	部品の劣化や破損、紛失時に交換してください。 給水タンクキャップ、ホース側ジョイントは付属しておりません。	
	給水タンクキャップ一式 (白) 給水フィルター付き	部品の劣化や破損、紛失時に交換してください。	
	給水タンクキャップ一式 (青)		
	ホース側ジョイント (白)		
	ホース側ジョイント (青)		
	給排水ホース (2m×2本1セット)		
	冷風ダクトセット		
	フレキシブルダクト		

オプション	冷風ダクト固定用 吊り具 (マグネット付き)	フレキシブルダクトをよりしっかり固定したい時にお買い求めください。 (2個標準で同梱されていますが1個から追加できます)	
	ルーバーダクト	向きが変えられるルーバーダクトです。 (取付には加工が別途必要です)	
	本体カバー	冬シーズンなど、長期間使用しない場合に被せる専用カバーです。	



## 6. 仕様

品名	フォークリフト用フロンレススポットクーラー PureDrive-FL	フォークリフト用フロンレススポットクーラー PureDrive-FL DC12V
品番	ZEA193701	ZEA430101
電源電圧	DC35 ～ 63 V (DC48 V 系車種対応)	DC11.5 ～ 16 V (DC12 V 系車種対応)
消費電力	60 W	(通常) 29 W / (パワフル) 65 W
風量	120 m <sup>3</sup> / h	(通常) 100 m <sup>3</sup> / h / (パワフル) 120 m <sup>3</sup> / h
吹出方向	上下・左右 (ダクトを手動調整)	
タンク容量	約 5 L	
給水方式	タンク脱着式	
連続冷風使用時間	5 時間 (1 日 2 回給水で 10 時間稼働 <sup>※1</sup> )	
安全装置	モーターロック検知、過電流保護、ポンプ空運転防止	
運転音	65 dB (A)	
コードの長さ	3 m	
衝撃耐性	25 G 1000 回 (JIS C 60068-2-27 準拠)	
振動耐性	4.5 G 8 時間 (JIS D 1601 3 種 B 準拠)	
IP 対応	IPX4 相当 <sup>※2</sup>	
外形寸法 (幅×奥行×高さ)	600 mm × 300 mm × 250 mm <sup>※3</sup>	
重量	約 15 kg	

※1 室温 35℃、湿度 60% の場合

※2 IPX4 規格で本体内部に浸入しうる分量を超える水が内部に浸入した場合、不具合が発生する恐れがあります。  
万が一不具合が発生した場合は販売店または弊社までお問い合わせください。

※3 突起部含まず

## 7. 保管するとき（長期間使用しないとき）

1. 給水タンクの残水を完全に排水する。
2. 1 時間程度乾燥運転を行い、本体内部を乾燥させた後、フォークリフトのキースイッチを切る。
3. 主電源スイッチを OFF にする。
4. 「お手入れのしかた」に従ってお手入れをする。

## 8. 保障とアフターサービス

### 保証について

この製品には、1 年間の無償修理保証書が付いておりますので、大切に保管してください。  
なお、保証期間内に修理を依頼される場合は、購入日がわかるものを添えてください。

### 修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」をご覧ください。  
それでも異常のある場合は、お買い求めの販売店、または、弊社にご相談ください。  
ご相談の際には、製品の異常状態と品名・品番及び製造番号をお知らせください。  
※製造番号は、製品の背面に貼付してある「ラベル」に記してあります。

無償修理期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。  
修理によって性能が維持できる場合は有償修理いたします。



株式会社ブラザーエンタープライズ

メモ

---



## 製品保証書

本書は、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店または下記に修理をご依頼ください。

品名	フォークリフト用フロンレススポットクーラー PureDrive-FL	フォークリフト用フロンレススポットクーラー PureDrive-FL DC12V
品番	ZEA193701	ZEA430101
保証期間	1年	

お買い上げ日	年	月	日	住所・店名		
お客様	ご芳名			販売店		
	〒□□□-□□□□					
	ご住所					
電話			( )	電話	( )	印

### 株式会社ブラザーエンタープライズ

〒467-0841 名古屋市瑞穂区苗代町 26 番 17 号

各種お問い合わせについては下記HPをご確認ください。

HP: <https://www.brother-enterprise.co.jp/puredrive-series/>

TEL: 052-825-7117 受付時間 9:00~12:00、13:00~17:00

※ (土・日・祝日及び弊社指定休日は休み)

### 保証規定

- 取扱説明書等の注意事項に従った正常な状態で、保証期間内に故障した場合は無償で修理します。
- 保証期間内でも、次の場合は有償修理となります。
  - ブラザーエンタープライズ製品以外の消耗品（エアフィルター、冷却エレメント等）及びオプション品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障及び障害。
  - 取扱い上の不注意、誤用による故障及び損傷。
  - 当社以外による修理、改造による故障及び損傷。
  - 火災、天災地変又は異常電圧、公害、塩害、異物又はゴキブリや虫の侵入等による故障及び損傷。
  - 油煙、熱、塵、水、直射日光等の劣悪設置環境による場合。
  - 本書のご提示がない場合。
  - 本書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き替えられた場合。
  - 接続している他の機器に起因した故障及び損傷。
  - エアフィルターや冷却エレメントなどの消耗部品・オプション・交換パーツの消耗、損傷。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 故障その他による営業上の機会損失は当社では補償いたしません。

修理メモ

この保証書は、以上の保証規定により無償修理をお約束するためのもので、これにより、弊社または弊社以外の事業者に対する、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。



メモ

---

